



「みなさんは、日々の暮らしの中に気の合う仲間やお友達がいますか？」

5年後、10年後に向けて「住みやすい、住んでいてよかった。」と思える
人と人との「つながりのある地域」をめざし「地域のお宝」としてご紹介していきます。

生品地区

いち ぎおんまつり

市祇園祭



7月23日(日)新田市町の八坂神社にて4年ぶりに祇園祭が開催されました。コロナ前は山車を引き、半日かけて地区内を練り歩きましたが、今年度は規模を縮小しての開催となりました。

地域住民が協力して準備を行い、宮司によって神事が執り行われ、区長や神社総代をはじめとする役員や地域住民も参加しました。

祇園囃子に参加する子どもたちは緊張しながらも、山車に乗ってお囃子を奏でることに誇らしい様子でした。

市祇園祭は約260年前の江戸時代中期に寺僧が八坂様を祭ったことに始まるといわれる伝統深いお祭りです。

囃子、平囃子、切り返し、転がしと4部構成からなる祇園囃子を奏で、五穀豊穡、無病息災、天下泰平を願います。

地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～



子どもみこし

祇園祭開催に向け、1か月前から週2回、集会所でお囃子の練習が行われました。コロナで休止が続いていた為、初めて祇園囃子に触れる子どもが多いなか、市祇園囃子保存会のみなさんが地区の小学生に指導しました。子どもの頃に祇園祭に参加していた保護者も練習に参加。昔習ったお囃子を体が覚えているようで、自然と子どもたちに指導していました。広い年代に伝統が継承されています。



練習の様子



大人みこし



大河君とお母さん(育美さん)

むらやま たいが
村山 大河君 5年生
最初、緊張してお囃子を忘れてしまったけれど、すぐに思い出しました。
来年は6年生なので太鼓や鉦にも挑戦してみたいです。

☆チェックポイント☆

お祭りやお囃子など、伝統文化に触れることで郷土愛が育まれます。

地区の役員、市祇園囃子保存会の会員、育成会など地域の住民により大切に伝統が継承されています。

地域のお宝情報を募集しています!

「私の近所でこんな取り組みをしている」「こんな工夫をして気にかけて合っている」など、あなたの地域のつながりを教えてください。情報をお持ちの方は右記お問い合わせまでお願いします!



詳しくはこちら

お問い合わせ

太田市社会福祉協議会 地域福祉係
〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549
TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229